

鎮痛 解熱剤

第②類医薬品

頭痛・神経痛

速治散ゴールド

肩こり痛・歯痛に

セルフメディケーション  
税 控除 対象

6包

第②類医薬品

鎮痛 解熱剤

頭痛・神経痛

速治散ゴールド

肩こり痛・歯痛に

効能及び効果

- 1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

製造販売元

新生薬品工業株式会社

奈良県高市郡高取町清水谷1269

6包

成分及び分量 1日量2包(1包1.2g)中

アセトアミノフェン…600mg、エテンザミド…500mg、  
プロモバレリル尿素…400mg、無水カフェイン…200mg  
添加物：ケイヒ末、バレイシヨデンブ、カルメロースカルシウム

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。(2) 小児の手の届かない所に保管すること。(3) 他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 1包を分割した残りを服用する場合には袋の折り目を折り返して保管し2日以内に服用すること。(5) 配置期限を過ぎた製品は服用しないこと。

紙箱  
中仕切

用法及び用量

大人(15才以上) 1回1包、  
11才以上15才未満1回 $\frac{2}{3}$ 包、  
8才以上11才未満1回 $\frac{1}{2}$ 包、  
5才以上8才未満1回 $\frac{1}{3}$ 包、  
5才未満 服用しないこと  
1日2回を限度とし、なるべく  
空腹時をさけて水と一緒に  
服用する。服用間隔は6  
時間以上おくこと。  
注意:小児に服用させる場  
合には、保護者の指導監督  
のもとに服用させること。

副作用被害救済制度  
☎ 0120-149-931

配置  
期限  
製造  
番号

【お問い合わせ先】

新生薬品工業株式会社

☎ 0744-52-3330

(受付時間 9:00~17:00、土・日・祝日を除く)

ケースは本剤とともに保管し、服  
用の際には必ずお読みください。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化し  
たり、副作用・事故が起こりやすくな  
る。) 1. 次の人は服用しないこと  
(1) 本剤又は本剤の成分によりア  
レルギー症状を起こしたことがある  
人。(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、  
かぜ薬を服用してぜんそくを起こし  
たことがある人。2. 本剤を服用して  
いる間は、次のいずれの医薬品も  
服用しないこと 他の解熱鎮痛薬、  
かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬 3. 服  
用後、乗物又は機械類の運転操作  
をしないこと(眠気等があらわれる  
ことがある。) 4. 服用前後は飲酒  
しないこと 5. 長期連用しないこと

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科  
医師、薬剤師又は登録販売者に  
相談すること(1) 医師又は歯科医  
師の治療を受けている人。(2) 妊  
婦又は妊娠していると思われる  
人。(3) 授乳中の人。(4) 水痘(水  
ぼうそう)若しくはインフルエン  
ザにかかっている又はその疑いの

押してあける

1.2g×6包

速治散ゴールド

第②類医薬品

ある乳・幼・小児(15才未満)。(5) 高齢者。(6) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(7) 次の診断を受けた人。心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること(1) 皮膚部に発疹・発赤、かゆみ、消化器部に吐き気・嘔吐、食欲不振、精神神経系にめまい、その他過度の体温低下の症状があらわれた場合。まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のがゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのがゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 眠気 4.5~6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この製品を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること